

平成29年度MHPSみらい奨学金
(三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)
募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、三菱日立パワーシステムズ株式会社(取締役社長 安藤 健司 氏)のご支援により、「MHPSみらい奨学金」(以下「本奨学金」という。)の受給者を下記により募集する。

記

1. 目的

本奨学金は、理工系分野を専攻する前途有望な女子学生に対して奨学金を支給することにより、安心して学業に専念できる環境を提供し、理工系分野で活躍可能な人材育成を支援することで、女性活躍推進に貢献することを目的とする。

2. 奨学金の寄付者及び寄付の趣旨

本奨学金の寄付者である三菱日立パワーシステムズ株式会社(以下「寄付者」という。)は、常に次の世代の暮らしと、そこにある幸福を想い、人々に感動を与えるような技術とものづくりへの情熱によって、たしかな未来を提供することを目指し企業活動を行っている。

今回新たに、理工系分野を専攻する前途有望な女子学生に奨学金を支給することにより、安心して学業に専念できる環境を整えると共に、将来、理工系分野でグローバルに活躍できる人材育成を支援することで、女性の活躍推進に貢献することを目的として資金を提供された。

3. 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 平成29年4月現在で、日本国内の大学(以下「大学」という。)の修士課程1年次に正規生として在籍する女子学生(私費外国人留学生を含む)。日本国内の大学は、寄付者と協議の上選定した指定校とする。また、外国人留学生の在留資格は留学であること。
- (2) 機械、電気・電子、化学等の理工系分野を専攻する者(医・歯・薬・獣医学及び学際的な分野は除く)。
- (3) 将来、火力発電システム・環境分野におけるエンジニアとしてグローバルに活躍する意欲のある者。
- (4) 本奨学金の受給期間中、他の奨学金を受けない者[貸与型(返済が必要なもの)奨学金、学費免除及び一時金は除く]。
- (5) 修学の目的又は計画が明確で、支援の効果が期待できる者。
- (6) 経済的援助を必要とする者。
- (7) 在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

4. 採用人数

10名

5. 奨学金等

月額奨学金 120,000円

6. 支給期間

平成29年4月より平成31年3月までの2年間(ただし、大学における在籍期間中に限る。)

7. 応募・推薦方法

- (1) 本奨学金を受けようとする者(以下「応募者」という。)は、所定の様式による願書を、大学を通じて、本協会理事長(以下「理事長」という。)に提出するものとする。
- (2) 大学の長は、3に挙げる応募資格に該当する者について、8に挙げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。なお、推薦人数等については、別途依頼文で示す。

8. 推薦書類

- | | |
|--|----|
| (1) 願書(別紙様式1。日本語で記載されたものに限る。) | 1通 |
| (2) 応募者の写真(最近6ヶ月以内に撮影したもの。4.0cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入し、願書の所定欄に貼付すること。) | 1葉 |
| (3) 推薦書(別紙様式2。推薦理由は、指導教官等が記入すること。) | 1通 |

9. 応募・推薦書類の提出期限

平成29年5月12日(金)本協会必着。なお、締切期日を過ぎた場合や提出書類に不備のある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない。

10. 選考方法及び結果の通知

理事長は、7の(2)により推薦された者について寄付者とともに選考を行い、受給者を決定する。結果は、平成29年6月中旬を目途に大学を通じて通知する。なお、必要に応じて面接を行う(5月下旬を予定)。

11. 支給方法

本奨学金は、別に定める方法により、大学を通じて支給する。

12. 受給者の義務

- (1) 受給者は、本奨学金支給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後、所定の様式により、大学を通じて理事長に提出しなければならない。
- (2) 受給者は、住所・連絡先及び所属先(大学・就職先等)に変更があった場合、本奨学金受給期間中は大学を通じて、受給終了後は直接本協会へ遅滞なく届け出なければならない。
- (3) 受給者は、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答、及び交流会・インターンシップ等に参加しなければならない。

13. 奨学金給付の休止又は終了

- (1) 受給者が長期欠席した場合は、本奨学金を支給しない。
- (2) 受給者が、次の①から④のいずれかに該当した場合には、本奨学金の支給を打ち切る。
 - ① 大学を休学又は留年した場合。
 - ② 本奨学金受給者の義務を怠った場合。
 - ③ この要項の定める事項に該当しなくなった場合。
 - ④ その他受給者として相応しくないと判断された場合。
- (3) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、受給決定を取り消す。

14. その他(注意事項等)

- (1) 受給者は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13.に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、本奨学金寄付者への入社その他の付帯義務を負うものではない。
- (2) 本奨学金に採用された場合、他の奨学金の受給を目的として辞退することはできない。

15. 個人情報の取扱い

応募・推薦書類上の個人情報は、本協会の実施する学生支援事業にのみ利用し、その他の目的には利用しない。

16. 応募・推薦書類の提出先・問い合わせ先

公益財団法人日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課
〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29
TEL:03-5454-5274 FAX:03-5454-5242 E-mail: ix@jees.or.jp

以上

平成29年度MHPSみらい奨学金 願書 (三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)

年 月 日

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

申請者署名
(自筆)

私は、平成29年度MHPSみらい奨学金(三菱日立パワーシステムズ理系女性技術者育成支援奨学金)受給者として採用願いたく、下記記載事項に相違ありませんので、ここに申請いたします。なお、受給者として採用された場合は、本奨学金を辞退して他の奨学金を受給することはいたしません。また、本奨学金に関連して提出する願書・報告書等の著作物について、日本国際教育支援協会及び本奨学金寄付者が必要に応じて編集、再利用することを許諾します。

記

● 氏名

	氏	名	<p style="text-align: center;">写真</p> <p>最近6ヶ月以内に撮影したもの。 サイズ4.0cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入すること。</p>
フリガナ			
漢字			
ローマ字			

● 大学名等(支給開始時点)

大学・大学院	

研究科	専攻
_____	_____
修士(博士前期)課程	1 年次在籍
	(_____ 年 _____ 月 卒業(修了)予定)

● 国籍・地域

● 生年月日

年	月	日
(支給開始時点で満 歳)		

● 性別

男・女

● 現住所等(※印は記入必須)

〒	_____
※	_____
TEL:	_____
	※ 携帯電話: _____
※	_____
E-mail (PC):	_____
E-mail (携帯電話):	_____

- 学習・研究計画等(スペースが足りない場合、別紙(A4版)を添付してもよい)

(1) 応募理由

--

(2) 在籍中の学習・研究計画

学習・研究計画タイトル (無い場合は、概要) :
(具体的な内容)

(3) 学業修了後、エネルギー・環境分野のエンジニアとしてどのように活躍したいか。

(4) 三菱日立パワーシステムズ株式会社の事業・活動について、あなたがどう理解し、どう考えているかを、自由に述べてください。

以上

【記入上の注意】

・申請者本人が記入すること。タイプ入力する場合は、印刷時に文字が切れないよう注意すること。

平成29年度MHPSみらい奨学金 推薦書

年 月 日

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 殿

大学名 _____

学長名 _____ 公印

下記の者は、本学において審査の結果、平成29年度MHPSみらい奨学金の受給者として適格であると認めたので、「平成29年度MHPSみらい奨学金募集・推薦要項」に基づき、関係書類を添えて推薦します。

なお、受給者として採用された際は、本学による送金手数料等の負担を含め、奨学金支給事務に協力します。

記

● 推薦する学生の情報（支給開始時点）

	氏	名	国籍・地域	
(フリガナ)				
漢字				
	ローマ字			
学籍状況	学部・研究科 _____		学科・専攻 _____	
	修士(博士前期)課程 <small>※いずれかを選択のうえ、学年を記入</small> (_____ 年 _____ 月 入学 / _____ 年 _____ 月 卒業(修了)予定)		1	年次在籍

● 推薦理由（スペースが足りない場合、別紙(A4版)を添付してもよい。）

推薦者所属先 (研究科/専攻)		職名	氏名	印

● 大学担当者連絡先

住所	〒 _____		
部署		電話	_____
氏名		E-mail	_____

家 庭 調 査 書

申 請 者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____			
	学籍番号	_____	性別 男・女		
	フリガナ	_____			
	氏名	_____	_____		
		課程 _____	研究科 _____	専攻 _____	年次 _____
		現住所 〒 _____ TEL (_____)			
		家族住所 〒 _____ TEL (_____)			

家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額(税込)	給与所得以外の所得金額	
		父				年		万円	万円	
	母					年		万円	万円	
			父または母 死亡・離別の場合 時期(年 月) 理由()							
			主たる家計支持者無職等の場合 時期(年 月) 理由()							
							年		万円	万円
							年		万円	万円
							年		万円	万円
							年		万円	万円
	別 居 者 に × 印	就 学 者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額
本人					筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円	
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円	
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円	
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修(高等・専門)	※自宅 自宅外	万円	

家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目	控除有無	
	障害者がいる世帯	※有・無	続柄() 氏名() 手帳番号()
	その他		

本 人 の 状 況	家庭からの給付	月額(千円)		認 定		
	アルバイト	月額(千円) 内容()			総収入金額 ① 万円	
	奨学金	受給中	月額(千円) 団体名()			必要経費 ② 万円
		申請中	月額(千円) 団体名()			特別控除額 ③ 万円
	その他の収入	月額(千円) 内容()			総所得金額 ④=①-②-③ 万円	

学 業 成 績	評価	高等学校	5	4	3	2	1	平均値	収入基準額	世帯人数 人
		大学(院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円
	修得単位数または科目数									家計充足率 ⑥=④÷⑤×100

(注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。